

EU・英国編

【10-2】 持続可能な製品のためのエコデザイン規則 (ESPR) 案——EU 理事会 会で合意、次は欧州議会の修正案——製品系

全 11 ページ。詳細説明、リンクはサンプルのため削除しています。

注) 本報告期間中、現行のエコデザイン指令 2009/125/EC に関わる法規制動向に加え、将来の「持続可能な製品のためのエコデザイン規則 (ESPR) 案」の審議が本格化してきたことから、本号ではこれらを分けて報告しています。別項「EU 編 エコデザイン指令 (ErP 指令) 及びエネルギーラベル規則」もあわせてご参照下さい。

法律/政策の名称	持続可能な製品のためのエコデザイン要求事項を設定するための枠組みを確立し、指令 2009/125/EC を廃止する、欧州議会および理事会規則 (ESPR) 案 (COM/2022/142 final) 【現在審議中、未成立】
現地語名称	Proposal for a REGULATION OF THE EUROPEAN PARLIAMENT AND OF THE COUNCIL establishing a framework for setting ecodesign requirements for sustainable products and repealing Directive 2009/125/EC (COM/2022/142 final)
公布/施行日等	2022 年 3 月 30 日公表
カバー期間	2022 年 12 月初めから 2023 年 5 月終わり

バックグラウンド情報

■ ESPR の概要

欧州委員会は 2022 年 3 月 30 日、「欧州グリーンディール」や「新循環型経済行動計画」に照らして現行のエコデザイン指令 2009/125/EC を抜本的に見直す内容の、『持続可能な製品のためのエコデザイン規則 (ESPR : Ecodesign for Sustainable Products Regulation) 案』を発表した。ESPR が成立すると、現行指令はこれに完全に置き換えられることになる。ESPR のポイントは以下のとおりである。

- 基本的な規制方法は、現行指令を踏襲している。...**サンプルのため省略**

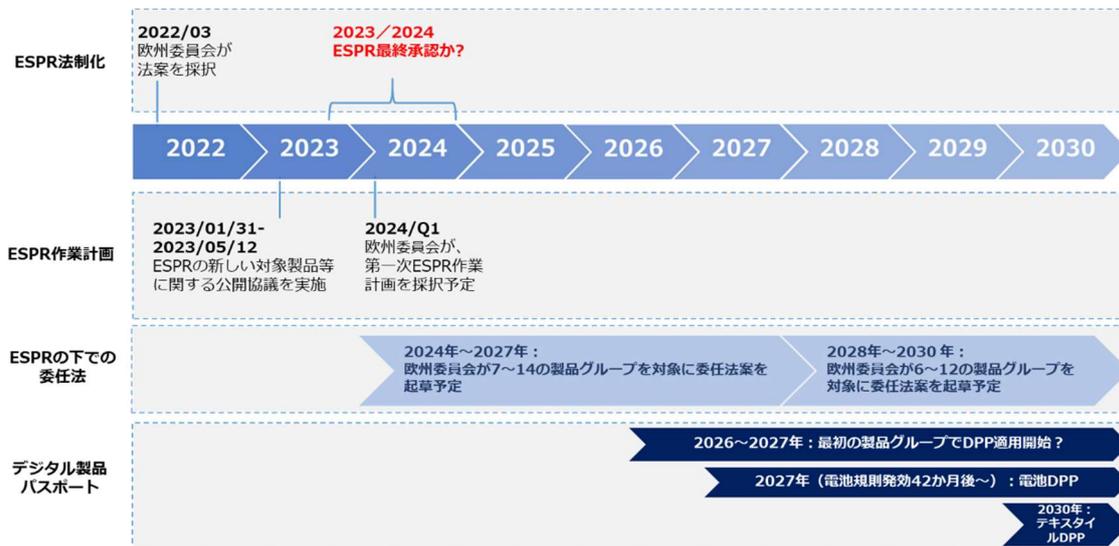
■ 法制化の流れとタイムライン

ESPR 案は、EU の通常立法手続き (Ordinary legislative procedure) に従って、...**サンプルのため省略**

下図は、欧州委員会が公表済みの情報を基にまとめた ESPR の法制化の大まかなタイム

ラインを示している。

図 1 ESRP 法制化タイムライン



(出所：欧州委員会の情報を基に EnviX 作成)

■ 対象製品については ESRP 作業計画の策定動向に注意

EU 市場に製品を出す企業にとっての当面の関心の的は、自社製品が ESRP の対象となるかどうかという点であろう。...**サンプルのため省略** ESRP 作業計画が策定するまでの間は、現行のエコデザイン指令 2009/125/EC に準じた「エコデザインおよびエネルギーラベル作業計画 2022-2024」の実施が継続されることに注意が必要である。

最近の主な動向

1. ESRP 案の審議状況

1.1 欧州議会：委員会レベルでの審議が本格化、2023 年夏に修正案を本会議へ

欧州議会では 2022 年 12 月、環境委員会 (ENVI) (本件の所轄委員会) で...**サンプルのため省略**。欧州委員会の原案に対する 97 項目の修正を含んでおり、以下に挙げるとおり、原案よりも野心レベルを大幅に引き上げている。

- 製品の「環境的」だけでなく「社会的」な持続可能性や、バリューチェーンに沿ったデューデリジェンスの側面をカバーするよう、ESRP の適用範囲を拡大する。...**サンプルのため省略**

なお、この修正素案に含まれている、原案に対する修正 (amendment) の数は、その後の ENVI での審議を経て、2023 年 3 月 20 日現在、1136 となっている。...**サンプルのため省略** IMCO では、本件を担当する...**サンプルのため省略**暫定的に予定されている。

1.2 EU 理事会：修正案で合意、売れ残り衣類の廃棄禁止などを要求

EU 理事会は 2023 年 5 月 22 日、ESPR 案についての理事会の実質的な修正案となる「[全般的方針 \(GA : General Approach\)](#)」を採択した。GA の主な内容は、以下の 4 つである。

- ESPR 発効から 36 カ月後以降の売れ残り衣料品 (apparel) や衣類付属品...**サンプルのため省略**

2. ESPR 作業計画の策定動向

2.1 ESPR で新たに対象となる製品の優先順位付けのための公開協議が終了

欧州委員会が 2023 年 1 月 31 日から実施していた「持続可能な製品のためのエコデザイン規則 (ESPR) の新しい製品の優先度 (priorities) に関する公開協議」が、5 月 12 日に終了した。最終的に提出された意見の総数は 447 件 (コメント数は 227 件) に達した。...**サンプルのため省略**。提出されたすべての意見は、欧州委員会[意見公募サイト](#)で閲覧することができる。

表 1：欧州委員会共同研究センター (JRC) の予備的評価に基づく ESPR の新しい対象製品と水平的措置

12 の最終製品	... サンプルのため省略
7 つの中間製品	
水平的措置	

(出所：欧州委員会の[証拠募集 \(call for evidence\)](#))

3. デジタル製品パスポート (DPP)

3.1 基本情報

- **概要**：ESPR の主要要素の一つである DPP は、製品の持続可能性と循環性にとって不可欠なデータを、当該製品に関わるすべての経済主体の間で共有することを可能にするツールである。...**サンプルのため省略**
 - 消費者や企業が製品を十分な情報に基づいて購入決定するのをサポートする。
 - ...
- **構成**：DPP 関連のルールは、ESPR 案の第 3 章に、以下の構成で規定されている。

表 2：ESPR 案「第 3 章 デジタル製品パスポート」の構成と概要

条項		概要
第 8 条	製品パスポート	DPP 関連の情報要件の中で、欧州委員会が指定する必要がある要素 (例えば、記載すべき情報や、誰がいずれの情報にアクセスすることができるのかなど) を定めている。
... サンプルのため省略		
第 13 条	製品パスポート関	製品パスポートに関連する税関当局の業務や、当該業務を円滑に進

	連の税関管理	めるために当局が入手すべき情報を定める条項が含まれている。
附属書 III	デジタル製品パスポート	製品パスポートに記載しなければならない情報と記載してもよい情報を規定している。

(出所：ESPR 案)

その他以下の様な項目を説明しているが、...サンプルのため省略

- 適用範囲：
- 義務主体：
- 記載情報および要求事項：
- 記載情報へのアクセス権：
- 分散型データ管理：

3.2 DPP や電池パスポートをめぐる動向

ESPR の枠組みにおける DPP に先駆けて、電池規則の枠組みで「電池パスポート (Battery Passport)」が義務化される。現在、DPP や電池パスポートの実装に向けて実施されている代表的なプロジェクトを下表に示す。...サンプルのため省略

表 3：主なデジタル製品パスポート／電池パスポート関連プロジェクト

プロジェクト名	対象領域	概要
CIRPASS	DPP	欧州委員会のデジタル・ヨーロッパ・プログラム (Digital Europe Programme) の...サンプルのため省略 標準化団体を代表する合計 31 のパートナーで構成されている。
グローバル・バッテリー・アライアンス (GBA)	電池パスポート	GBA は、130 を越える組織から成る...サンプルのため省略 ドイツ連邦経済・気候保護省 (BMWK) やカナダ天然資源省などの政府機関も支援している。
Battery Pass	電池パスポート	ドイツ連邦経済・気候保護省 (BMWK) の...サンプルのため省略 包括的なガイダンスを策定し、実証試験を行い、その潜在的価値の評価を行うこと。
Catena-X	自動車産業向けデータエコシステム (電池を含む)	ドイツ連邦経済・気候保護省 (BMWK) による資金提供の下で自動車産業向けの初のオープンで協調的なデータエコシステムの構築を進めるコンソーシアム。...サンプルのため省略

(出所：EnviX 作成)

最近、これらのプロジェクトの動きが加速している。...サンプルのため省略今のところ自動車産業向けデータ連携基盤の構築に焦点を置いているが、将来的には他の産業部門への応用も視野に入れているものと思われる。

今後の展開とスケジュール

- ESPR 案の審議

最新の審議状況は、以下の URL で確認することができる。

- EUE-lex : https://eur-lex.europa.eu/procedure/EN/2022_95
- 欧州議会 (Legislative Observatory) :
[https://oeil.secure.europarl.europa.eu/oeil/popups/ficheprocedure.do?reference=2022/0095\(COD\)&l=en](https://oeil.secure.europarl.europa.eu/oeil/popups/ficheprocedure.do?reference=2022/0095(COD)&l=en)

■ ESPR 作業計画の策定動向

...サンプルのため省略

EnviX 展望と見解

ESPR についてはまず、「EU 立法機関による規則案そのものの審議」と「欧州委員会による ESPR 作業計画の策定」が並行して進行していることを理解する必要がある。...サンプルのため省略こうした背景に鑑みると、最終合意に向けた交渉の過程で、全般的方針 (GA) の内容が修正される可能性もある。

後者については、特に EU 市場に製品を出す企業は十分に注意を払う必要がある。いずれの製品グループや水平的措置がその対象となるのかについての情報を確実に入手し、自社製品が対象となる場合は、その仕様が将来のエコデザイン要求事項を満たすために十分な持続可能性を備えているかどうかをタイムリーに評価し対応しなければならない。...サンプルのため省略

自社製品が ErP に該当する企業はこの動向に注意を払い、必要に応じて、フィードバックの提出などを通して同プロセスに関与していくことが推奨される。

また、DPP (電池パスポートも含め) については、...サンプルのため省略 Catena-X の取り組みは、ESPR の観点からも注目に値すると思われる。同コンソーシアムは、将来的には自動車以外の産業部門への拡張も視野に入れており、また Catena-X のデータ連携基盤には中小企業の取り込みが不可欠と見なし、データ共有に慎重な中小企業向けのソリューションにも力を入れている。

その他関連動向

■ 修理する権利指令案と環境主張指令案

...サンプルのため省略

(1) 修理する権利指令案

欧州委員会は「[品物の修理を促進する共通ルールに関する指令案](#)」を 2023 年 3 月 22 日に発表し、...サンプルのため省略法案は今後、EU の通常立法手続きに従って欧州議会と EU 理事会が並行して審議し、両機関の承認により成立する。新指令は官報公布の翌日から 20 日目に発効し、その後 2 年以内に加盟国は新指令を国内法化して適用を開始する。

(2) 明示的環境主張の裏付けと伝達に関する指令案 (環境主張指令案)

欧州委員会は「[明示的環境主張の裏付けと伝達に関する指令案\(環境主張指令案\)](#)」を 2023 年 3 月 22 日に発表し、翌 23 日から 8 週間の意見 (feedback) 公募を開始した (5 月 18 日まで)。本法案は、企業が自社の製品やサービスについて環境に優しい旨を主張する場合、それをどのように裏付け、伝えるかについて、最低限の満たすべき基準を定めるもの。...**サンプルのため省略**。環境主張を裏付けるべく企業が行う評価では、例えば以下の内容が義務付けられる。

- 主張が関係するのは対象製品・活動の一部か全部かを明確にすること。

...**サンプルのため省略**

今後、EU の通常立法手続きに従って欧州議会と EU 理事会が並行して審議し、両機関の承認により成立する。法案によると、新指令は官報公布の翌日から 20 日目に発効し、その後 18 カ月以内に加盟国は新指令を実施する国内法を整備し、指令発効 2 年後から適用する。

【2023.05.30 et】